

龍 灯

第 109 号

発行所

大阪市史跡 霊亀山 九島院
〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号
TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行者

第廿六代住職 奥 田 穂 積 (明勝)

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

日本人2人がノーベル賞

『運・鈍・根』をモットーに

今年のノーベル生理学・医学賞に大阪大学の坂口志文特任教授が「制御性T細胞」の発見で、またノーベル化学賞には京都大学特別教授の北川進同大学副学長が「多孔性金属錯体」の開発で受賞した。

二人の共通点は「運・鈍・根」をモットーに、あきらめずに地道に研究を続け大成されたことだ。

運は幸運に恵まれること、鈍は周りに流されないこと、根は根気強く続けることだという。幸運とは宝くじが当たるように神頼みするようなことではなく、真摯に学び取り組むことで自然と幸運が近づいてくる。誰からも認められなかったご自身の研究を、あきらめず地道に研究を続けてこられたからこそノーベル賞受賞につながった。

坂口さんは、体内の過剰な免疫反応を抑えるリンパ球の一種「制御性T細胞」を発見した。アレルギーや自己免疫疾患の治療、がん免疫療法などの新たな治療法の開発に道を開いた。

北川さんは、無数の穴に物質を出し入れできる金属有機構造体の「多孔性金属錯体」を開発した。水素の貯蔵、二酸化炭素の回収・再利用などさまざまな応用が可能になる。地球規模のエネルギ―、環境課題の解決に貢献することが期待され国内外で多くのベンチャー企業が設立され、実用化も始まっている。

北川さんを支えた「無用の用」は、中国の思想家の荘子の言葉で一見役に立ちそうにないものこそ大切だと教えている。

北川さんが開発した「多孔性金属錯体」は無数の穴があり、この無用な穴を利用してさまざまな気体を効率よく取り込み取り出せることができるという。物質の内部にある穴は以前から知られていたが、役に立たない隙間だと考えられていた。役に立たない穴を利用しさまざまな気体を取り込み取り出せることができる。穴のサイズも変えられる狙った気体だけを穴に吸収させ分離や貯蔵が可能となった。

仏教でも「一切衆生悉有仏性」といい、一切の衆生が悉く仏性を有している。宇宙の森羅万象一切のものにレーゾンデール(存在理由)があると教えている。この世に、なくてはいい価値のないものなど何一つないのだ。

お二人は研究成果を発表した当初、学会の反応は芳しくなかった。相手にされず、それでも悲観することなく研究を地道に続けられ科学者の最高峰に立たれた。「運・鈍・根」を人生の指針にしたお二人を見習いたい。



東海道五十三次漢詩の旅

○ 龜山(石井兄弟仇討)46

宿命兄弟志尚存
太刀閃閃遂晴冤
歳華廿九撃仇敵
唯有春風石坂門

(大意) 石井宇右衛門の子源蔵半蔵兄弟は仇討の志を持ち続けて 太刀が閃き遂に父の恨みを晴らす 29年の年月をかけ仇敵の赤堀水之助を打ち取った 仇討現場の龜山城石坂門には唯春風が吹いているだけだ。

龜山宿は起伏にとんだ坂の多い町。元禄14年(1673)石坂門外での石井兄弟の仇討ちは元禄曾我物語と称された。28年の歳月をかけ龜山藩に匿われていた父の仇の赤堀水之助に返り討ちにあつた長男、不遇の死を遂げた次男を引き継ぎ、源蔵・半蔵の兄弟が元禄14年春に打ち取った。翌15年12月14日は赤穂浪士による吉良家討ち入りの年。

○ 関(関地蔵尊)47

逍遙関宿訪山門
秀媚地蔵靈驗存
誰識一休閒眼事
禪師說法豈空言

(大意) 関宿をぶらつき地蔵院を訪れた 美しい本尊地蔵尊は靈驗あらたか 一休禪師の開眼の事を誰も知らない 禪師の小便を引つけた開眼には無駄な言葉がない

鈴鹿の開があつた。九関山宝蔵寺地蔵院は「関の地蔵に振袖着せて奈良の大仏に取ろ」と語られた。聖武天皇の天平13年(732)行基が刻んだ地蔵菩薩像が時代を経て傷んだので里人が修復した。旅の僧に開眼を頼むと「釈迦はすぎ弥勒はいまだいでぬ間のかかる憂き世に目あかしの地蔵」と詠み小便をひっかけて・・・(一休禪) 一休の禪を地蔵の襟巻にした。

○ 坂下(筆捨山) 48

筆捨山頭雨後鮮
奇岩怪石古松纏
聞言法眼不能盡
躑躅彩雲花欲然

(大意) 筆捨て山は雨上がりで鮮やかだ 奇岩怪石が点在し枝ぶりの良い古松で覆われている 聞けば絵師狩野元信があまりの美しさに描けなかった 山つつじが火のように赤く群がり咲いている

難所の鈴鹿峠の坂の下にある。鈴鹿川の溪谷の向こうに筆捨山がある。画聖狩野法眼元信があまりの美しさに描けず絵筆を投げたのの言い伝えがある。今では木々が生い茂つて奇岩怪石は見えないが、東下りの最初の難所鈴鹿峠を見て美しいと感じた。「ほつしんの初にこゆる鈴鹿山」(芭蕉句)

○ 土山(明治帝行幸)49

金風一日鳳車停
鈴鹿土山本陣亭
謳詠天長頌佳節
維新聖誕賀安寧

(大意) 秋風が吹く一日明治帝の乗られた車が留まった 鈴鹿土山の本陣の建物 明治天皇のご誕生のよき日のお祝いの歌を歌いご一新初めての天長節明治帝の息災安寧をお祝いする

土山宿は鈴鹿峠を越え緩い坂をダラダラ下る。峠に出没した大蟹の話や坂上田村麻呂の鬼退治伝説が伝わる。「坂は照る照る鈴鹿は曇る、あいの土山雨が降る」の馬子唄のとおり天気が変わりやすい。土山宿の本陣には明治元年(1869)9月22日、東京遷都に伴い行幸中の明治天皇は満16歳の誕生日(天長節)を土山の本陣で迎え土山住民全戸に酒とスルメを下賜された。

○ 水口(碧水城)50

碧碧水濠經雨鮮
白亜城壘有餘妍
遠州作事何人識
櫻片繽紛水口邊

(大意) 碧碧とした堀の水面上がりで鮮やかだ。白壁の美しい角櫓は水面に映え美しい。小堀遠州政一が水口城を普請したと誰が知ろうか。桜の花びらが乱れ散る水口城のあたり

東海道中でも珍しい「三筋の通り」がある水口宿。干瓢が名物。寛永11年(1634)三代将軍家光の上洛で水口城(碧水城)が築城された。築城には作庭の名人小堀遠州が作事奉行。彼が作った二条城の小型版。その後「賤ヶ岳七本槍」の加藤嘉明の孫・朋友が二万石藩主として幕末まで支配した。城は明治維新で廃城、現在は角櫓(資料館)が建ち石垣と堀・白壁が往時を彷彿させる。桜の堀端が美しい。



水口城資料館

～ ご 報 告 ～

- ・ 龍燈会館2階和室拡張
- ・ 小法要室設置

長い間工事を行っており、慈光堂へのお参りに多少のご不便をおかけしましたが、漸く龍燈会館2階和室部分の拡張工事が完成しました。

今後は、法要後の会食、葬儀時の宿泊、様々なイベント会場として利用して頂く予定です。

第27回
修養会

檀信徒の皆さまへ

開催日 11月2日(日)

晴れ

河内長野市にある高野山真言宗遺跡本山観心寺さまを拝塔。昼食は『亀の井ホテル富田林』にて四季彩籠盛膳を堪能。午後からは道の駅いずみ山愛の里で買い物、みるく饅頭月化粧ファクトリーで見学とお買物。賑やかに楽しい一日を過ごし、無事に九島院へ帰ってきました。今回も、昼食時にお楽しみ抽選会を実施。29名の参加者と楽しく一日を過ごせました。参加された皆さま、ありがとうございました。参加者同士の交流も深まるように、次回も楽しいバスツアーを企画しますので、奮ってご参加下さい。(住職)

行事報告

6/28 はじめての坐禅(14回目)

参加者 4名

8/19 水灯会(お施餓鬼法要)

参加者 20名

8/23 大亀地藏尊 地藏盆回向

参加者 6名

8/24 お地藏さんご回向&すいか割りショー(3回目)

9/27 写経会(30回目) 参加者 7名

&10/26 お寺deヨガ(28回目) 参加者 8名

&ヒーローショー(3回目) 参加者 20名

行事予定

3/23 山門会(春彼岸法要)

3/28 春の写経会(30回目)

5/17 九島院マルシェ&ヨガ(6回目)

12/31(水)

坐禅と除夜の鐘
~大晦日の恒例行事~

23時 坐禅開始

23時40分 つき開始

誰でも参加
できます!

令和8年 年忌早見表

年 忌 早 見 表

年忌	寂年	年忌	寂年
1周忌	令和7年	17回忌	平成22年
3回忌	令和6年	25回忌	平成14年
7回忌	令和2年	33回忌	平成6年
13回忌	平成26年	50回忌	昭和52年

黄檗宗 大本山 萬福寺
『国宝を抱く』夜の特別拝観
11月8日~12月8日
毎週金・土・日 17時~21時
詳細は萬福寺ホームページにて

イベント情報

本年も大変お世話になりました。本年は念願の龍燈会館2階部分の大規模リフォームを行いました。今後更なる寺院の活用を検討しております。

また、令和7年より檀信徒の皆様へ年賀状での年始のご挨拶を失礼させていただいております。どうぞ、ご理解ください。

今後、新年のご挨拶や近況のご報告はFacebookやInstagramにて行います。ぜひ、『九島院』ページをフォローして頂ければ幸いです。

年末挨拶

九島院のフェイスブック・インスタグラムを作りました! 検索してみてくださいね!

御 礼

◇奉納 地蔵像前掛け 澄川知津江 様

境内墓地内に安置されているお地蔵さんの前掛けを本年同様に令和八年も奉納して頂く事になりました。感謝申し上げます。気持ちよく新年を迎える事ができそうです。

編集後記

▼大阪・関西万博が閉幕した。前評判をくつがえし連日大盛況で、「世界一の木造建築」の大屋根リングだけでも十分に楽しめた。74

歳の老生も3回出掛けアメリカ館に2時間並んだ。『十重二十重はるか彼方にアメリカ館』川柳が下りてきた。

▼ぼっくり寺巡りをしていて70歳代6人のグループ。何度かお参りしていたが、その中の一人が急死した。途端にぼっくり寺巡りは中止解散となった。

▼生きていればこそ、こんな素晴らしい万博にも行けた。令和8年は丙午(ひのえうま)で産み控えが予想される。ぼっくり信仰などにも迷信だ。(閑栖記)

▽9月に大阪・関西万博内でのイベントに僧侶として出演。次女の学校より2泊3日でニュージーランドの学生を自宅で受け入れ。減多とできない経験をしました。

▽PTAのお役を終えてホットしていたら、小学校の周年事業副委員長を拝命。更に仏教会の周年事業担当事務局を黄檗宗近畿地区協議会の事務局も。ゆっくりできません。

▽マラソンはシーズンを迎えています。今年は岡山、神戸、大阪マラソンに出走します。

▽昨年よりも練習はできていません。不安ですが、怪我だけしないようにしつかり楽しみたいと思います。

▽大阪マラソンはインターネットを通しての応援もできます。ぜひ、私を応援して下さい。お檀家の皆さまの応援が力になります。

▽2年以上続いた左足底筋膜炎。不思議なもので、いつの間にか完治しました。来年2月の大阪マラソンでの自己ベスト達成を目指し、もう少し自分に厳しく練習したいと思っています。(住職記す)

落とし物

アサヒグループホールディングスが、外部からのサイバー攻撃を受けシステム障害が発生。10/8現在復旧の目処が立たず出荷できない状態が続いている。

うちの娘も今年インターネット詐欺に巻き込まれた。どこからか娘の個人情報が出し、身に覚えのない600万円が借りられていた。

警察に相談したところ、法律上は偽造免許状(写真も住所も違い、氏名・住所のみ正しい)で貸し付けたカードローン会社が被害者で、警察では被害届を受け付けてくれず、独力でそれぞれのカードローン会社に連絡を取った。

幸いにも身分確認した運転免許証が本人の使ったものでないと証明され、信用情報機関の審査も復活し事なきを得た。しかし、犯人が送金先に指定したPayPay銀行の口座からビットコインに替えられどこかに消えていた。

インターネットは便利だがセキュリティには万全の注意を払わねばならない。またインターネットを使った詐欺の手口も年々巧妙になっている。

ウェブサイト閲覧中に何らかの操作をしたことをきっかけに、覚えのない請求書が届いたり(架空請求)、閲覧しただけで契約をしたことになる(ワンクリック詐欺)、実在する銀行やクレジットカード、ショッピングサイトなどを装った電子メールが送信され、これらのウェブサイトとそっくりな偽サイトに誘導されユーザーID・パスワード・クレジットカード情報など重要情報を盗み取る(フィッシング詐欺)などがあり、セキュリティは万全に。「個人情報漏洩」には人一番注意しなければならない。

老生はSNSのフェイスブックやインスタグラムで、川柳や漢詩、愛犬との日常を毎日アップしている。

大勢の方々に見てもらいたいの、フォロー・友達申請をよくする。身元の堅いお寺や神社、葬儀会社、石材会社などにクリックするが、時々「投資の話や〇〇に立候補しているのでクリックしてほしい」などの連絡を受ける。アカウントが乗っ取られておられる。すぐにブロックして削除することにしている。



お 知 ら せ

◎ のぼり奉納の募集 ◎

1 旗 金 2 千 円

『南無観世音菩薩のぼり』を入れ替えます。

1年間境内に掲げます。昨年同様、お施主さんを募集いたします。為書きと施主名を墨書します。限定20本です!

ご希望の方は、寺務所までお声かけ下さい。